

東海自然歩道を歩く

大滝橋から山伏峠まで

2013年11月3日(日)

【メンバー】浜口(L)、齊藤幸子、齊藤光子、中道、星野、ゲスト1名

【コースタイム】

箒沢6:00—7:26—軒家避難小屋—8:09大滝峠上—9:17畦ヶ丸山—

13:48菰釣山—17:25大畑ノ頭—17:54山伏峠=(バス)=富士山駅

計画では、大滝橋から平野バス停までとしていましたが、時間切れで山伏峠に下山となりました。(浜口)

記録: 中道

東海自然歩道(箒沢～平野)は長距離であり、アクセスの便も良くないことから、前夜西丹沢箒沢の民宿箒沢荘に泊まり、朝早くから行動する計画である。それでも夜道になることを覚悟し、装備に万全を期すようにリーダーから事前に指導があった。



6時発。

天気は高曇りで、視界はきく。

箒杉はとにかく大きい。



新しいトンネルを抜け、旧道を少し戻り、

6:17(GPS 標高 435) 登山口



9:04(GPS 標高 1277) 畦ヶ丸避難小屋。
きれいなトイレもある。

9:17(1292) 100m 離れた
畦ヶ丸山へ。

これから時々登山者に会う。

南下するにつれ、富士山が近くなり、紅葉がますます鮮やかになるのを愉しむ。





9:45 モロクボ沢ノ頭

10:39(1241) 大界木山

11:08(1199) 城ヶ尾山

0:05(1280) 中ノ丸

0:55(GPS 標高 1183) 道志道の駅への降り路を分岐。

ここから軽装の家族連れが多い。地元のハイキングコースなのであろう。



1:02(1224) 菰釣山避難小屋

快調に歩いてきたので、ここでゆっくり休む。

平野までは無理と判断し、山伏峠に向かうことに変更する。

1:48(1379) 本日の最高点である菰釣山





林界を路にしているのか、巻道が無い。
しかし登り降りが激しくなく、紅葉がさらに良くなり、
富士山も時々望め、まことに快適である。

3:02(1310) 油沢ノ頭

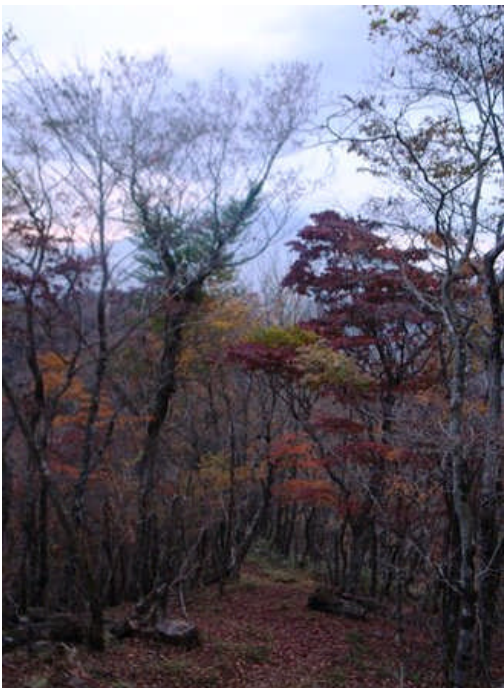
3:31(1306) 縦ノ木沢の頭

ガスが出てくる。

4:00(GPS 標高 1293) 西沢ノ頭

4:28(GPS 標高 1274) テーブルで休み、1枚着込み、ヘッドランプを用意する。

4:40(1297.3) 石保土山



紅葉はますます美しくなるが、暗くなり、これが見納めである。

5:05(1255) 暗くなったので、慎重に路を確認しながら歩く。

高指山へ向け、方向を変え、そして急降下する。

すぐ分岐がある。ヘッドランプで確かめると、この先行き止まりとある。

5:17(1219) 水の木分岐

しばらくして鉄塔下。これで安心。

5:25(1260)大柵ノ頭

予想と異なり、路は良い。しかし山梨に入った途端道標がない。
チームが間隔を空けないように、また声を掛けて確認を取りながら、降る。

5:54(1093) 山伏峠

ここでリーダーが用意したタクシー会社に連絡し、富士山(旧富士吉田)駅に着き、12時間歩いてきた疲れもなく、探し回った会場で和気あいあいの反省会。最後まで楽しい山行でした。

リーダーは大柵ノ頭～平野の再挑戦を考えているようである。私ももちろん参加したい。

